

◆国防より防災を！

日本共産党船橋議員団

ミニにゅうす

船橋市議

日本共産党国会議員団千葉事務所 ☎043-241-4251
 千葉県議 丸山 慎一 ☎047-424-6347
 <市議団控室☎047-436-3030 FAX047-420-7201>
 岩井友子 ☎047-438-8647
 金沢和子 ☎047-426-3377(事務所)
 かなみつ理恵 ☎047-473-0678(事務所)
 神子そよ子 ☎047-440-7950(事務所)
 松崎さち ☎047-432-9317

▲市議団ホームページ

北本町で道路陥没

下水道管点検対象外

施工箇所の緊急調査を

7月2日、北本町2丁目の市道で、長さ約7メートル、幅約4メートル、深さ約3メートルの道路陥没が発生しました。普通乗用車なら、車一台が入り込んでいたことが判明。市は、この不具合が陥没原因の一つとみています。市の調査では、地下約12メートルにある下水道管と、それにつながる管の接合部から地下水が入り込んでいたことが判明。市は、この不具合が陥没原因の一つとみています。市の調査では、地下約12メートルにある下水道管と、それにつながる管の接合部から地下水が入り込んでいたことが判明。市は、この不具合が陥没原因の一つとみています。



●7月上旬から続く、道路陥没現場の現在の様子。陥没は埋められましたが、埋設管の復旧工事は継続中。今回の陥没の原因はまだ分かっていません。

ます。なお、接合部そのものに不具合が生じた原因については、現時点でも明らかになっていません。

2025年1月に、埼玉県八潮市で大規模な道路陥没事故が発生したことを受け、国は全国の自治体に緊急点検を求めました。

今議会では、今回の事故を教訓に、同じ構造や条件の管を改めて点検すべきではないかと質問しました。

市は、陥没箇所周辺の30か所を緊急調査し、新たな不具合は確認されなかったと答弁。さらに、今回と同様の施工方法を採用した箇所が市内に約600か所あり、できるだけ早く計画的に調査できるよう検討を進めるとしました。

日本共産党は、市民の命と安全を守るため、調査をできるだけ早く進めるよう求めました。

市内約600か所を調査へ

急点検を求めました。船橋市は、国が示した範囲より対象を広げて点検を実施しましたが、今回陥没した管はその点検対象には入っていませんでした。結果として、「点検対象外の場所」で事故が起きたことになりました。

船橋の港が軍事利用される!!

ねらわれる「特定利用空港・港湾」の指定

「戦争を永久に放棄する」と決めた日本国憲法9条がありながら、自民党政権はこれを無視し、着々と戦争の準備をすすめていることは皆さんもよくご存じのとおりです。

2年前から国は「特定利用空港・港湾」指定を全国で行なっています。これは有事の際だけでなく、平素から基地以外の空港や港湾で軍事訓練などを可能にするものです。

今年5月に国は「千葉港」も指定したいと千葉県に申し入れてきました。船橋市は千葉港の「葛南東部地区」「葛南中央地区」に当たるため、市にも7月に国から説明がありました。

2年前から始まった同指定により既に全国で24空港、33港湾が指定され、自衛隊や米軍による訓練が1万1906回以上も実施されています。指定済みの港湾では、ミサイルを艦船に積み込んだり、米軍の弾薬の輸送訓練などが実施されています。

今回の指定要請を港湾管理者である千葉県が受け入れれば、船橋の港でも同様になると想定されます。

ジュネーブ条約では民間の施設や民間人への攻撃が禁じられていますが、軍事訓練に使われていればその攻撃禁止対象外に

●東京湾内の千葉港位置



なります。イランやウクライナの戦争をみても分かるように、真つ先に狙われるのは港湾です。そして港と習志野駐屯地をつなぐ道路は兵站路とみなされ、やはり攻撃対象です。

市は「指定」に反対表明せよ！

日本共産党は今議会でも、①市民に周知すること ②市民の意見を聞くこと ③国や県に説明

日本共産党船橋市議団主催

無料法律相談

10月15日(木)
11月26日(木)

弁護士が相談を受けます
労働相談も受けています
会場: 勤労市民センター
※会場が変更する場合がございます
時間: 午後1時～4時
要予約: ☎436-3030

会の開催を求めること ④何よりも市民の命が危険にさらされるこの「指定」には反対を表明することを船橋市に求めました。

市は「国と県に対しまして、市民や港湾利用者への説明を行うなど、丁寧な対応を求めています。」「旨の答弁でした。」

早ければ年内にも県は「指定を受け入れる」と国に対して回答しかねません。市民が気づかぬ間に進められる今回の動きに抗議し、この指定には同意できないとの船橋市民の声を、一緒にあげてください。